

平成31年1月7日

平成30年度第2回病院長報告会



九州大学病院長 赤司浩一

電子カルテの更新作業 お礼

1月1日に電子カルテの更新

- ・12月30日～1月1日（48時間）の紙カルテの運用
- ・1月1日から新システム稼働

年末年始のご協力
ありがとうございました



今後ともよろしく
お願いいたします。

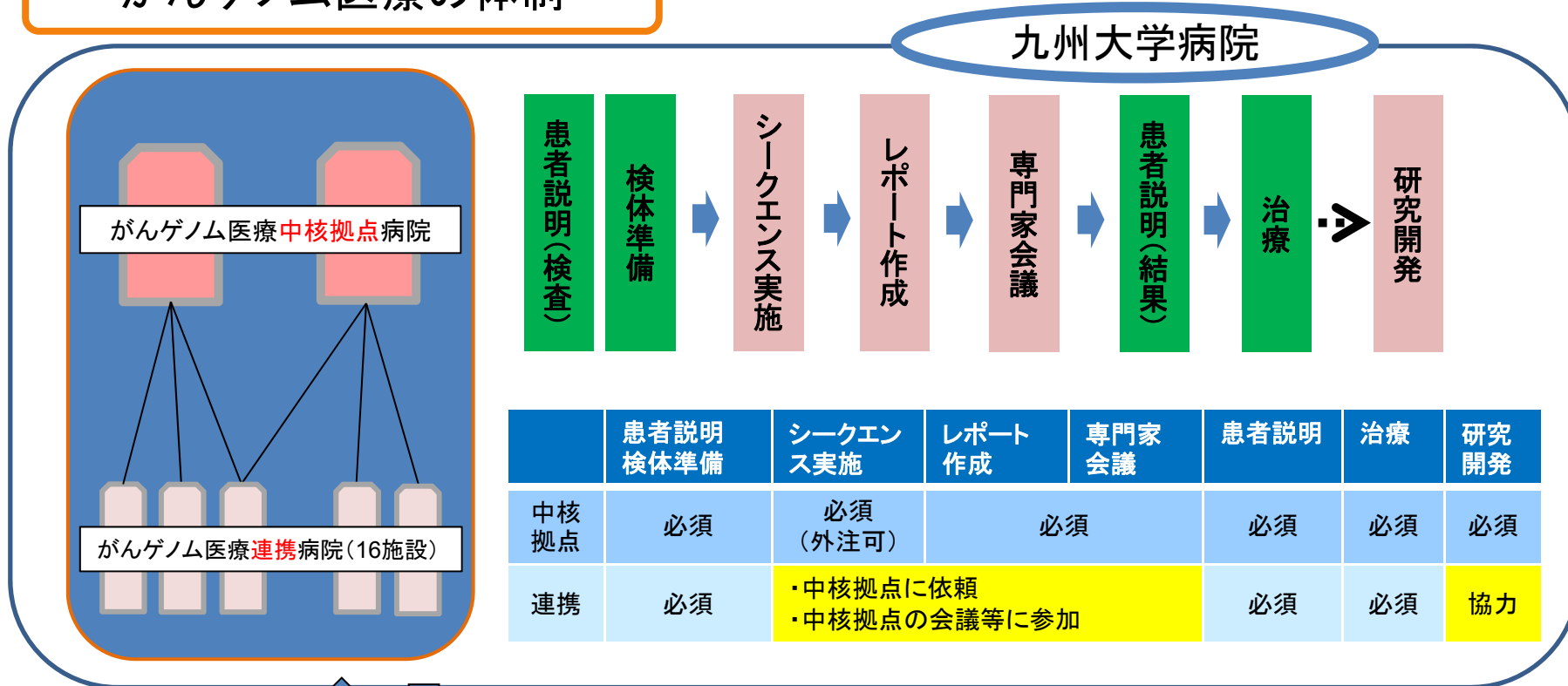
大変お疲れ様でした。。。。

今年のトピックス

1. がんゲノム医療の本格稼働
2. 別府病院の再開発
3. 病院の機能強化に向けて
 - ・ センター化の整理と充実
 - ・ 手術室の効率的運用
 - ・ 周術期支援センターの拡大
 - ・ 働き方改革の推進

がんゲノム医療の本格稼働

～がんゲノム医療の体制～



技術的支援 ↑ ↓ 情報登録

がんゲノム情報管理センター (国立がん研究センターに設置)

- ・データの標準化、収集・管理
- ・医療機関、研究機関、企業等との契約
- ・患者データ管理・相談窓口

ゲノム解析情報
臨床情報DB

がん知識
データベース

～院内の体制整備状況～

- ・H30.6 がんゲノム医療相談窓口開設
- ・H30.9 臨床遺伝医療部に認定遺伝カウンセラーを配置
- ・H30.11 エキスパートパネル開始
- ・H30.12 がんゲノム外来を開設

別府病院再開発

概算要求に向けた現在の取り組みと今後の予定

現在の取り組み

【別府病院内】

- ・ 概算要求に必要な**再開発基本計画案の作成**
→ **新病院に必要な機能や規模を確認**

- ・ 施設の老朽化
- ・ 旧態依然の6床室
- ・ 診療スペースの狭隘等



課題の解消

今後の予定

【病院内】

- ・ **再開発基本計画の策定（1月予定）**

【大学本部】

- ・ **別府病院再開発計画会議の開催** → **年度内に学内合意**
→ **来年度に概算要求**

別府病院再開発

概算要求等スケジュール

これまで	2018年	6月	文部科学省への説明		文部科学省との協議開始
		9月	別府病院再開発計画会議の設置(大学本部)		
今後の予定	2019年	1月	基本計画策定(院内)	文部科学省事前説明	協議終了
			別府病院再開発計画会議の開催(大学本部)		
		3月	基本計画策定(学内)		
次年度以降	2019年度		概算要求書の提出	連絡調整会議	
	2020年度		実施設計		
	2021~2022年度		建設工事		
	2023年度		移転、新病院開院		

土地有効活用事業スケジュール

※1. サウンディング型市場調査：土地等の活用に係る検討の早い段階で、その活用方法について民間事業者から広く意見・提案をいただく「対話」を通して、活用対象地の不動産市場におけるポテンシャルや事業者が参入しやすい公募条件等を正確に把握するための調査

今後の予定	2018年度	サウンディング型市場調査※1による民間事業者との対話
	2019年度	土地活用方針の策定、民間事業者の公募条件の策定 文部科学省に申請・認可
	2020年度	活用事業者の公募・選定

病院の機能強化に向けて



センター化(疾患別)の整理と充実

- 九州大学病院の特徴をわかりやすくする
- 疾患での運用、病院管理を強化し、強みを活性化させる

新来患者・新入院者数の増加



手術室の増室・効率的運用

- 手術室スペースの拡大を視野にいれて検討する
- 手術室の稼働を含む効率的な運営を検討する

手術件数の増加



周術期支援センターの拡大

- 対象診療科の拡充を行う
- 入院前支援業務の充実を図る(入院時支援センターの設置を視野に入れて検討)

合併症リスク管理の支援



働き方改革への対応

- 医師を中心に病院職員の超勤を減少することの改善取り組みを検討する
- 増員にとらわれることなく、診療科の特性を活かした取り組みを模索する

職員のモチベーション維持・増加



共通病床の最適化

- 共通病床のバランスを考慮した配置を検討する
- 診療科の枠組みを超えた病床管理を行い、更なる共通病床の活用を推進する

病床稼働率の維持・増加

<理念>

患者さんに満足され、医療人も満足する医療の実現を目指します。



～本年も、どうぞよろしくお願ひします。ご清聴、ありがとうございました。～